

既存団体が発展した総合型クラブ ~体育協会・スポーツ推進委員・スポーツ少年団が連携し、新たな組織化で総合型クラブ創設~

36 NPO法人 むらたスポーツクラブ



設立の趣意 子どもから高齢者まで幅広くスポーツに親しむ機会を作り、スポーツを通して多世代間の交流を促進するとともに健康で活力あふれる町づくりを目指し活動していきます。

■クラブの特徴

現在、ジュニア教室を含めて10教室を開催しています。新たなジュニア向けの教室（ジュニアあそび教室）を開催したことでジュニアの会員も増加し、活動も活発になっています。また、スポーツ相談窓口の開設やスポーツ事業の情報提供、地域団体への指導者派遣やスポーツ用具の貸出等を実施し、地域の方々の生涯スポーツへの関心を高めるべく活動しています。

【クラブ名の由来】

だれもが「むりせず」「らくに」「たのしく」スポーツを行うことをモットーに活動しています。

基礎 DATA

会員数	110名	●男性	32名
		●女性	78名
●小学生	39名	●中学生	3名
●一般	15名	●60歳以上	53名

住所: 〒989-1305 柴田郡村田町大字村田字塩内 2
TEL: 0224-83-4729
FAX: 0224-83-4729
E-mail: murata_sportsclub@yahoo.co.jp
対象エリア: 村田町内
対象エリアの人口: 10,338人
教育環境: 小学校/2校 446名
 中学校/2校 265名
 高校/1校
設立年月日: 平成25年3月24日
設立母体: 村田町体育協会
 村田町スポーツ少年団
 村田町スポーツ推進委員会
 学識経験者
指導者数: 12名 (有資格者/11名)

設立の過程

- 平成22年度
村田町における総合型地域スポーツクラブの設立について検討。
各スポーツ関係団体と検討会を実施。
- 平成23年度
村田町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会設置。
宮城県体育協会の総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業受託。
県内のスポーツクラブを視察し、クラブの在り方について検討を重ねる。
- 平成25年度
スポーツ振興くじ (toto) 助成事業受託。クラ

会員の声

- ★私はバドミントン未経験でしたが、経験者のお友達に誘われて始めました。このクラブを通じてたくさんの方と出会い、バドミントンの楽しさを知りました。子供達も中学校でバドミントン部に入りますが、クラブでは大人の方に相手をしていただいているので、上達してきていると思います。私自身も体を動かし楽しみながやっているので、ストレス発散になっています。これからもずっとバドミントンを続けていけたらいいと思います。
- ★卓球がなかなか上達しませんが、それよりも皆さんとの会話が楽しいし、運動不足の解消にもなります。
- ★クラブの活動の予定を第一優先に行動計画をたてます。今では教室に参加することが私の生活のルーティンになっています。
- ★ヨガ最高！終わった後は体が軽くなってスッキリします。これからもずっと続けたいと思っています。

ブマネージャーの設置。各専門部会を設置し、クラブの設立に向け、検討を重ねながら準備を進める。プレイベント「ニュースポーツフェスタ」の開催。村田町総合型地域スポーツクラブ設立。
 ●平成28年度
平成28年3月、NPO法人格を取得。「NPO法人 むらたスポーツクラブ」として活動を開始した。

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

〈定期教室〉
 ヨガ教室、リラックスヨガ教室、卓球教室、パドミントン教室、エンジョイ・スポーツ教室、太極拳教室、ノルディックウォーキング教室、健康体操教室 (モビバン体操・スローエアロビック)、パドル&タッチテニス教室、陸上・かけっこ教室

〈イベント〉
 ノルディック・ウォーキング交流会、ニュースポーツ交流会、救命講習会、テニピン体験会、体力測定

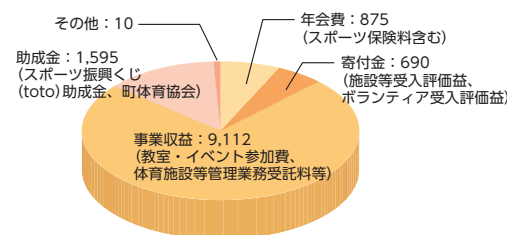
〈その他〉
 用具の貸出し、指導者派遣、スポーツ相談窓口の開設

組織図



活動の財源

予算総額: **12,282,000円**



会費内訳 (年会費)

入会金	500円
会員 (子ども)	3,000円
会員 (一般)	7,000円
賛助会員	5,000円
教室参加費	各教室ごとに設定 (1教室あたり年額 1,000円~7,000円)



クラブ中の単位: 千円